

1 総括事項

介護保険制度の改正により、地域包括支援センターを平成18年4月に設置し、指定介護予防支援事業所の指定を受けて要支援1、要支援2の認定者（以下、「要支援者」という。）に対して行われる予防給付を介護予防支援業務（ケアマネジメント）として行っている（一部を指定居宅介護支援事業所に委託）。

平成26年度末の要支援者は445人である。このうち実際にケアプラン作成を行い、介護予防サービス（予防給付）の提供を受けた者の件数（給付管理件数）は平成27年3月分を参考とすると245件となった。

要支援者の数は平成24年度末の403人から平成26年度末の445人と42人の増となっている。要介護1から5までの認定を受けている者においては、特に要介護1の軽度者が平成24年度と比較して47人の増となっている。これらのことから要支援及び要介護1の軽度者が増加している。

要介護、要支援認定者数の比較

単位：人

年度	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	合計
平成24年度末	219	184	403	383	326	211	239	275	1,434	1,837
平成25年度末	228	187	415	412	292	231	273	245	1,453	1,868
平成26年度末	264	181	445	430	302	243	262	214	1,451	1,896

給付管理件数

単位：件

年度	給付管理件数	月平均の給付管理件数
平成24年度	2,696	224
平成25年度	2,725	227
平成26年度	2,920	243

2 財政状況

平成26年度は、介護予防支援業務によるサービス収入が60.4%であり、不足分については一般会計より繰入れを行った。また、要支援者の中で月平均237人分の予防給付を行うものとして年間2,844件と見込んだが、実績が2,920件となった。

単位：円

区分	平成26年度		平成25年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	
歳入	サービス収入	12,463,660	60.4	11,537,200	76.3
	繰入金	7,824,000	37.9	3,225,000	21.3
	繰越金	351,841	1.7	355,522	2.4
	諸収入	0	0	0	0.0
歳入合計		20,639,501	100.0	15,117,722	100.0
歳出	サービス事業費	20,281,755	100.0	14,765,881	100.0
	予備費	0	0.0	0	0.0
歳出合計		20,281,755	100.0	14,765,881	100.0
歳入歳出差引額		357,746		351,841	